

グラウンドゴルフ

昭和57年に鳥取県東伯郡泊村教育委員会が考案したゴルフ形式の生涯スポーツです。ホールポストと呼ばれる直径36cmの円の中にボールを入れるまでの打数を競うゲームで、「いつでも、どこでもできるスポーツ」をめざし、運動場（グラウンド）でできるゴルフということで『グラウンドゴルフ』と名付けられました。

1 ねらい

- (1) 仲間と協力し、工夫しながら競技を楽しむことができます。
- (2) グループ内でのコミュニケーションの促進を図り、親睦を深めることができます。

2 活動の流れ



① 用具を借りる	② 会場をつくる	③ プレーをする	④ 用具を返却する
<事務室から> ・クラブ ・ボール ・ホールフラッグ（旗）	ホールフラッグ（旗） を準備 コースマップを参考に、それぞれの場所へセットします	進め方とルール を確認 楽しみながら、安全に留意してプレーをします	<事務室へ> ・クラブ ・ボール ・ホールフラッグ（旗）

3 進め方とルール

- ① ボールとクラブは同じ色のものを使います。
- ② 最初のホールの第1打の順番はじゃんけんで、第2打目以降はホールポストに近い人から打ちます。2ホール目以降は前のホールでスコアの良かった人から順番に打ちます。
- ③ 第1打は、マット上のボールスタンドに乗せて打ちます。第2打目以降は、静止しているところからそのまま打ちます。
- ④ ボールが草や植え込みの中などに入ってプレー不可能になった場合は、打数を1打プラスしてクラブの長さ分だけボールを動かしてプレーを再開します。
- ⑤ 打ったボールが他の人のボールに当たったときは、打った人のボールはそのままの位置、当たられた人のボールは元の位置に戻してプレーを再開します。
- ⑥ 他の人のボールが妨げになる場合は、ボールの持ち主に告げて、その場でボールを拾い上げてもらいます。このとき、コインなどでボールの位置をマークしておきます。
- ⑦ 第1打がホールポストに入り「ホールインワン」となったときは、競技後の合計打数からボーナスとして3をマイナスします。

4 気をつけること

- (1) クラブでスイングをするときは、周りに人がいないことを確かめましょう。
- (2) クラブが飛ばないように、しっかりとグリップを握って打ちましょう。
- (3) 用具は大切に扱い、確実に返却しましょう。
- (4) プレーのじゃまだからと、木の枝を折らないようにしましょう。
- (5) ホールアウトしたら、直ちに次のスタートエリアへ移動しましょう。



グラウンドゴルフ場の案内

